



PROPOLIFE
GROUP
「住」に自由とロマンを。

2020年1月23日

株式会社プロポライフグループ
<https://www.propolife.co.jp/>

PRESS RELEASE

クロニクル 滋賀銀行「CSR 私募債『つながり』」を発行、 公益財団法人都市緑化機構での CSR 私募債贈呈式に参加しました

「住」に自由とロマンを。を掲げる総合不動産企業である株式会社プロポライフグループ(本社: 東京都港区 代表取締役社長:野澤泰之)の子会社であり、リノベーション・不動産中古住宅販売事業を担う株式会社クロニクル(代表取締役社長:野澤 泰之)は、株式会社滋賀銀行(本社:滋賀県大津市 取締役頭取:高橋 祥二郎)の「CSR 私募債『つながり』」発行を通じて、公益財団法人都市緑化機構(所在地:東京都千代田区 会長:矢野 龍)にユニバーサルデザインベンチを寄贈し、2020年1月10日(公財)都市緑化機構オフィスにて開催された CSR 私募債贈呈式にご招待いただきました。寄贈先を(公財)都市緑化機構様に決めさせていただいた理由として、弊社およびグループ各社において特に無垢材にこだわり続けてきたご縁から、(公財)都市緑化機構様が進めている「都市に緑をつくり、守り、育てる活動」に共感させていただいた点となります。

■ 「CSR私募債『つながり』」とは

財務内容等の厳しい適債基準を満たし、かつ滋賀銀行独自のPLB格付(環境格付)にて一定水準の格付を得られた企業が発行できます。私募債発行時には、それを記念して、発行金額の0.2%相当額を滋賀銀行が拠出し、子どもたちの学びや成長につながる物品を学校等へ寄贈する仕組みとなっています。

※2018年9月に「SDGs私募債『つながり』」へリニューアルしています。

参考URL (<https://www.shigagin.com/company/catalog/tsunagari/>)

■ 「PLB格付(環境格付)」とは

滋賀銀行は、琵琶湖を中心とした地球環境保全を目的とする「しがぎん琵琶湖原則(PLB= Principle for Lake Biwa)」を独自に制定。また、PLBに賛同する取引先に対して、希望に応じて「PLB格付」(環境格付)を実施しており、取引先に環境への取り組みを促進しています。

参考URL(https://www.shigagin.com/pdf/CSR2019_p09-10.pdf)



滋賀銀行様から(公財)都市緑化機構様に目録が授与されました。

弊社で寄贈しましたベンチが末永く多くの方にご利用いただけることを願っております。

ベンチ設置場所：ブランチ横浜南部市場内（神奈川県横浜市金沢区鳥浜町 1-1）

■株式会社プロポライフグループについて

株式会社クロニクルが担うリノベーション事業を中心に、新築戸建事業、新築マンション事業、ホテル（旅館）事業と住に関するあらゆる事業を展開、著しく変化するマーケットへ「住」に関するさまざまな商品、サービスをお届けしています。

<https://www.propolife.co.jp/>

■株式会社クロニクルについて

天然無垢材を使用したリノベーション事業と不動産仲介事業を展開、自社グループ内の建材工場での無垢材加工から流通、施工、販売までを一貫して行うことで、質が高く、コストパフォーマンスに優れた無垢材リノベーションを全国 10 箇所のショールームを中心に提供しています。

<https://www.chronicle-web.com/>

<このリリースに関する報道関係者からのお問合せ>

株式会社プロポライフグループ 本社広報室: 担当 木下

pr@propolife.co.jp / 03-6897-8560